

2024年度

実施効果報告レポート

【事業者名】

HelloWorld株式会社

【サービス名】

①WorldClassroom

【支援項目】

①授業、授業準備、成績処理



世界の教室をつなぐ
オンライン国際交流プラットフォーム



授業が
変わる
世界が
広がる

世界の教室をつなぐ
WORLD CLASSROOM

2025年1月

WorldClassroomは、海外学校を繋いで世界の同世代とのオンライン国際交流を実現します。

音声認識技術を活用したスピーキング練習も搭載しており、アプリで練習から実践まで取り組みます。

スピーキングの正確性を自動判定！

ALL Englishで探究活動！

海外の生徒に発表する原稿を作成

海外の生徒との協働学習を実現！

- 1 ※弊社が運営をサポート
海外の同世代と国際交流
- 2 音読・プレゼン練習・スコアリング機能で
教員の業務負担を軽減 ※全ての教科書と連動可能
- 3 国際交流とシステムの活用により英語での探究が可能に！！
英語での探究により、海外志向性が向上

実用性の伴った英語力の向上

88.2% 英語学習に役立った

80.9% 「話す」力の向上に役立った

79.4% 英語が苦手な生徒も積極的に取り組める

主体性・学習意欲が向上

80.6% 英語の授業で学習したことは将来社会で役立つと思う

79.4% 生徒が主体的に英語活動に取り組むようになった

82.4% モチベーションの向上

教員の教科指導改善・業務負担軽減を実現

61.8% 業務効率化・省力化に役立った

⇒ 導入率の高い先生の回答（多数） **75.0%**

スピーキング練習から、海外の学生との実践的交流まで可能。
採点・評価の自動化により、先生方の業務負担改善にも貢献。

①音声認識技術を用いた スピーキング練習機能



- お手本になるネイティブの発音を聴きながらプレゼン・音読練習が可能！
- スピーキングの正確性をシステムが自動で点数化、ゲーム感覚で生徒のやる気が高まる仕組み！

②採点/評価自動化機能



- 生徒のスピーキングの採点、練習データを自動化/可視化することで、業務負担の大きいスピーキングの評価付けを改善！（働き方改革に貢献！）

③オンライン国際交流 (ノンリアル/リアル)



- 実際に海外の教室とオンラインで繋ぎ、練習した英語を実践！
- 実際のコミュニケーションを通じて、生きた英語を学ぶとともに英語学習意欲を向上！異文化理解の促進も！

導入数

14設置者（自治体及び私学）、63校
（小学校12校 中学校50校、高校1校 ※ 私立1校含む）

生徒21,249人にプログラム提供

満足度

アンケートに回答いただいた教員（57名）の

88.2%が教科指導や業務効率化に役立つツールと回答

来年度以降の

事業継続 調整状況

14設置者中、7自治体（50.0%）

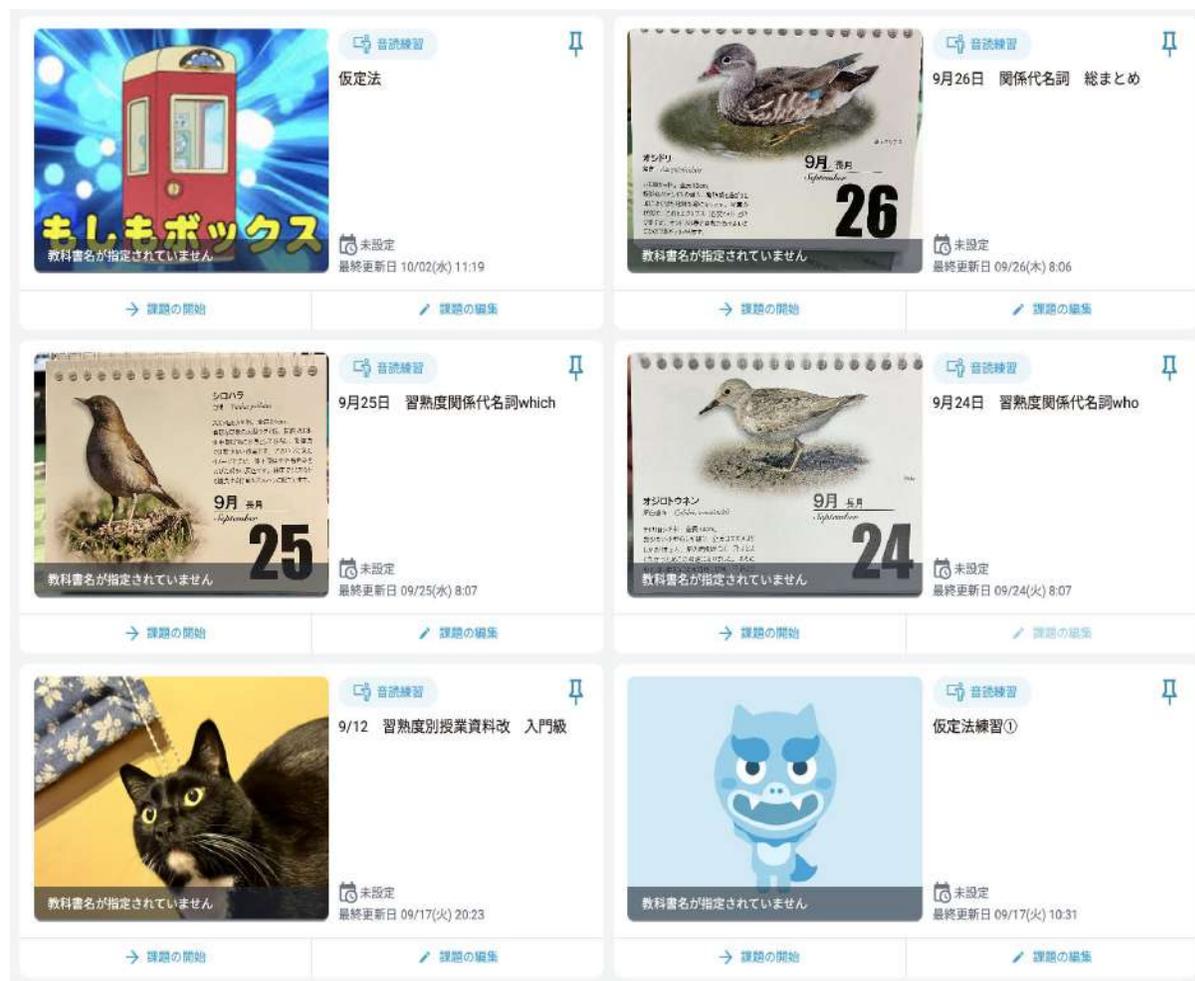
63校中、33校（52.4%）

継続利用に向けて財政担当部署・学校と調整中

※その他多くの設置者もR9年度に向けて調整

※西宮市は6校のトライアル導入を経て、全19校での事業化に向けた財政折衝が進行中

授業で使用しているプリントと紐づけて音読練習機能を活用。 例文を反復練習することで定着率向上を図る。



仮定法

If I were you, I would study more.
If I were him, I could read this book.
If I won the lottery, I could buy that house.
If I had enough time, I could read this book.

If she were in Japan, I would take her to many places.
If I were a bird, I could fly.
If you practiced harder, you would be a good tennis player.

to不定詞「～するために」

I use the pot to carry water.
I go to the theater to see a movie.
I went to America to study English.
I use a computer to write a report.
African people use pots to carry water.
African people use pots like this to carry water.
Women carry them to get water everyday.

授業の単元学習と連動し、インドネシアとオンライン国際交流。
 両国の食（家庭料理・デザート・お菓子・給食）などについて紹介しあった。



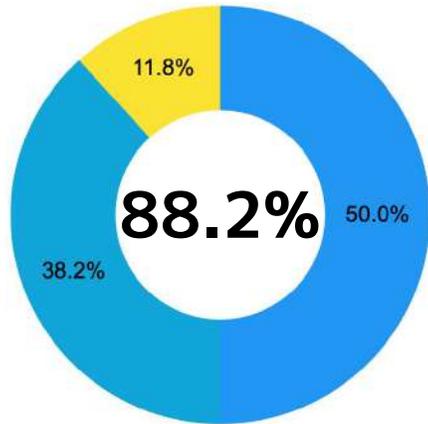
教員の感想

- 生徒たちの声を聞いていると、「率直に楽しかった」という声が多く、その日の休み時間はずっと海外交流の話題でもちきりという感じでした。
- プレゼンを用意しましたが、生徒たちは早々に準備したものの発表を終えフリートークを楽しんでいました。
- ただ普段の授業ではできていたはずが、会話があまり膨らまないという様子が多々見受けられました。
- この機会を経て、改めて授業に返していけたらと思います。子どもたちにとって、貴重な機会となりました。

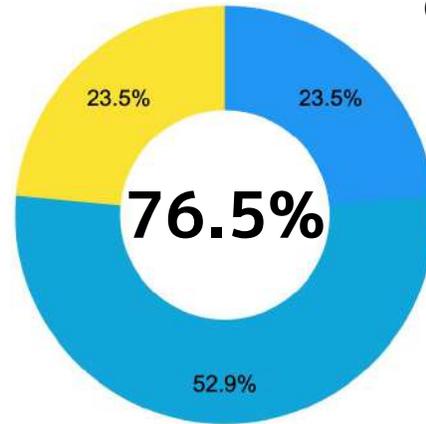


国際交流を見据えた言語活動や通年での音読・プレゼン練習によって、 生徒の英語力が向上（特に話す力）。

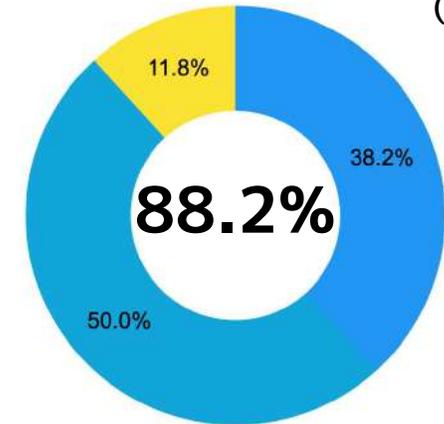
英語学習に役立つと思いますか。
(先生)



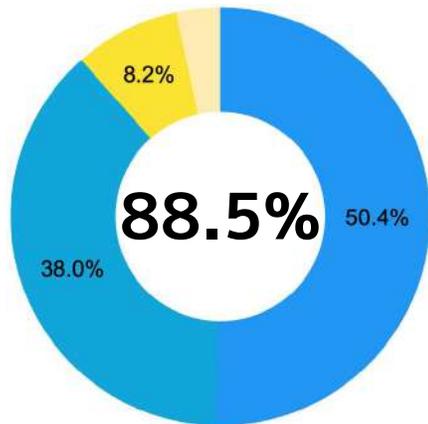
「話す」力の向上に役立ったと思いますか。
(先生)



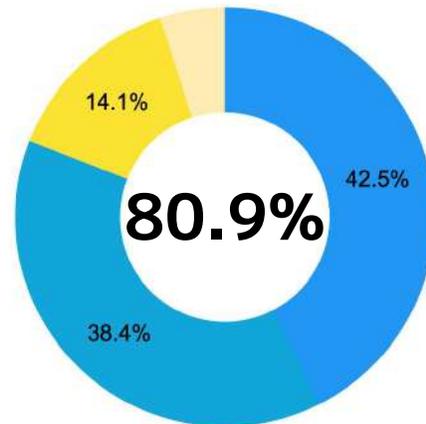
個別最適な学習に役立ちましたか。
(先生)



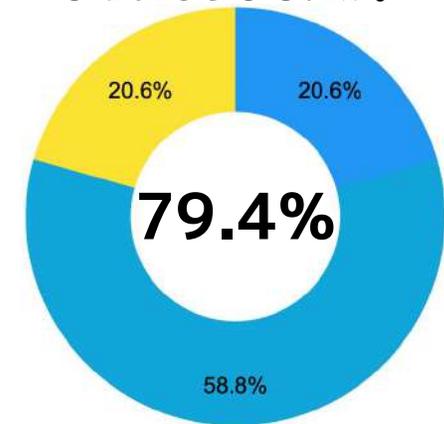
英語学習に役立つと思いますか。
(生徒)



「話す」力の向上に役立ったと思いますか。
(生徒)



英語が苦手な生徒も積極的に取り組める
ようになりましたか。
(先生)



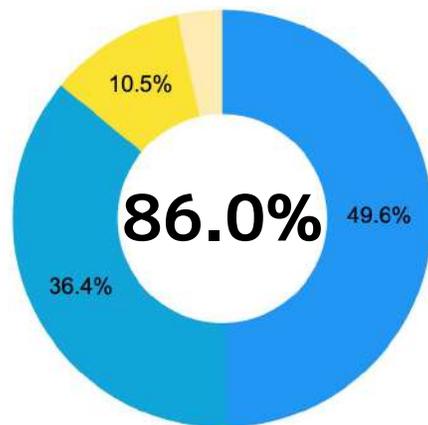
回答数: 34件(教員アンケート)、1,273件(生徒アンケート)

● 1. とても思う ● 2. そう思う ● 3. そう思わない ● 4. 全く思わない
※円グラフ真ん中の数値は「とても思う」「そう思う」の合計数値となります。

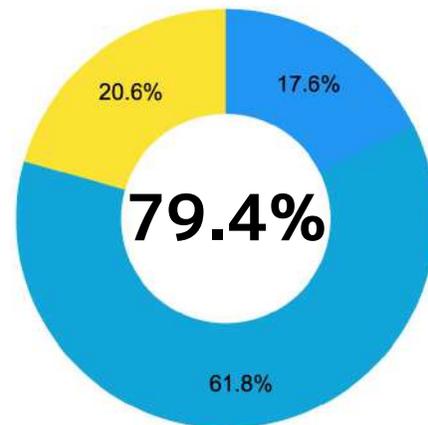
海外の生徒とオンライン国際交流や個別最適化された学習により、
生徒の英語学習への主体性・学習意欲が大幅に向上

生徒は主体的に英語学習に取り組むようになりましたか。

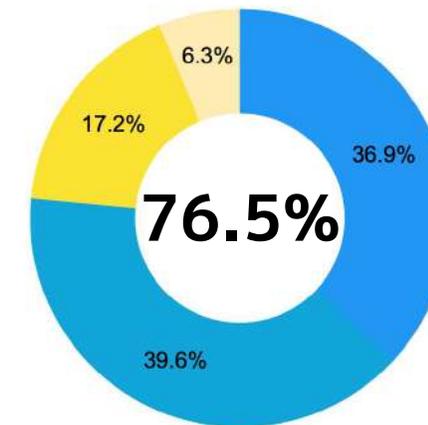
英語の授業で学習したことは、将来、
社会に出たときに役に立つと思いますか。
(生徒)



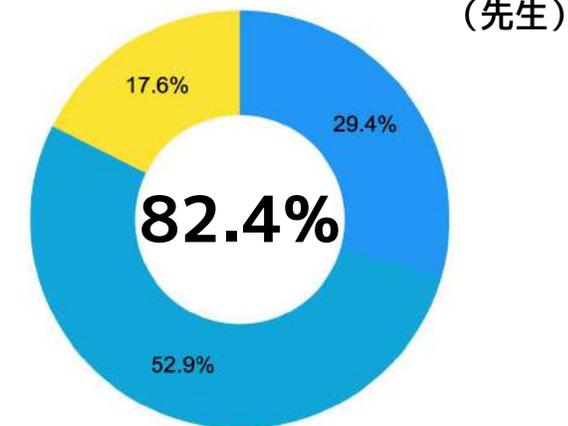
生徒は主体的に英語学習に取り組むようになりましたか。
(先生)



生徒のモチベーション向上につながりましたか。
(先生)



生徒のモチベーション向上につながりましたか。
(先生)

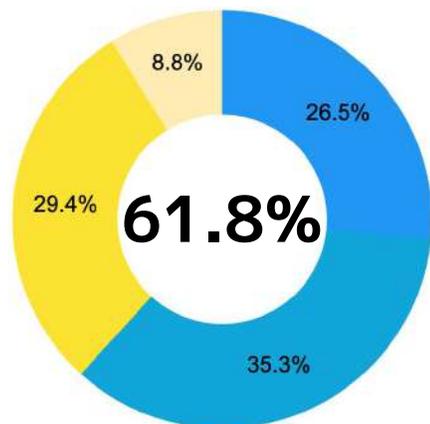


● 1. とても思う ● 2. そう思う ● 3. そう思わない ● 4. 全く思わない
※円グラフ真ん中の数値は「とても思う」「そう思う」の合計数値となります。

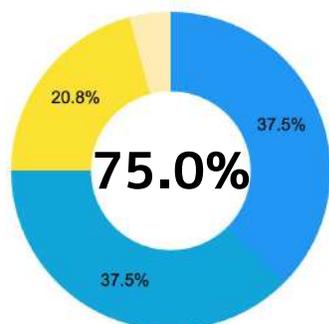
授業準備・評価づけ、教科指導を効率化。教員の業務負担縮減に寄与。 書く・話す活動の評価づけ（パフォーマンステストなど）を効率化

業務の効率化・省力化に役立ちましたか。

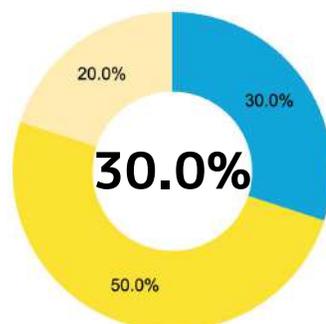
（先生全体：34件）



（導入率高い先生：24件）



（導入率低い先生：10件）



※導入率の高さと業務効率化・省力化の実感値は比例傾向にあることから
カスタマーサポートの重要性が確認できる。（今後の改善策は次項に記載）

教員の感想

- 成績が平等につくようになった。
- 採点システムがよい
- 課題ライブラリが特にありがたいです。
- 音読の意欲を持たせることができ、本当に助かりました。
- スコアや練習回数などが数値化されていてわかりやすく、成績をつけるにあたって効率化できました。また、長期休暇の課題としても活用できて英語から離れる期間に音読練習やスピーチの提出などができてよかったです。
- 取り組み状況を一覧で確認できるので、宿題のチェックがしやすかったです。
- 音読のスコアをAIで判定したので、客観的に評価ができた
- プレゼンの録画、評価付けに良い。

● 1. ともそう思う ● 2. そう思う ● 3. そう思わない ● 4. 全くそう思わない
※円グラフ真ん中の数値は「ともそう思う」「そう思う」の合計数値となります。

サービス導入にあたっての課題とその改善策

解決すべき課題

市における 事業化の 難易度の高さ

・通常「市」は翌年度の事業化に向けて新規事業は6月頃から庁内調整を行います。そのタイミングでは十分な実証や効果検証ができておらず、**翌年度事業案から省かれることがほとんどです。**
そのため無償導入1年間だけでは、**継続的な事業に繋がりにくいのが実情です。**

ICTに苦手意識 のある教員の サポート

・教員に対する業務効率化に関する効果を尋ねたアンケート(P12)によると導入率が高いと75%、低いと30%と大きく結果が異なることが分かります。導入の低い教員に**いかにサービスの有効性を理解いただくかが重要**です。

不安定な 通信環境

・一部の学校では複数クラスでの端末利用 または悪天候時には**通信速度が著しく低下することがあります**。(国内のみならず、海外も同様です)
・英語のEdTechツールの場合は、声の出るための**イヤホン・マイクが必要**ですが、端末は配布されていながらも、イヤホンが配布されていない学校がほとんどです。

解決策

数年かけた トライアル導入 の実施

・1年間の無償導入を経て、実証量やタイミングの問題で**残念ながら事業化しなかった自治体には、もう1年無償導入継続**し、予算要求のタイミングに合わせて十分な効果検証内容を提示するなどして、**中期的に事業化を支援**します。(結果としてほとんどの自治体で事業化を実現しています。)

タイミングを 意識した 教員への サポートの拡充

・年度の最初のうちに活用定着させて通年で活用いただくためにも、採択後なるべく早く操作説明会とその後すぐに初回授業を実施し、その成功を伴走型でサポートし、サービスの有効性や活用方法を体感いただく機会をつくります。

充実した 活動を支える インフラ強化

・通信環境が悪い学校は、**教育委員会のICT担当と連携し、ルーターなど通信インフラの確認・設定変更・機材の買い替えなどの調整を行なうことで、通信環境の改善を図ります。**
・多くの学校では**学校予算あるいは教材費でイヤホンマイクの調達を検討**しています。予算が不足する場合には、イヤホンマイクを個人所有している場合にはそれを活用し、持っていない生徒分のみ授業に限り貸し出すなどの対応を検討します。

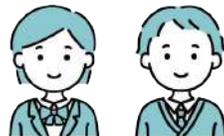
英語を学ぶ意味や目的が明確になり、英語に対する学習意欲が向上。
海外校との国際交流を取り入れた英語学習で、実践的で楽しい学びを実現。

英語の学習に
意欲的になった



- **前より英語に対して積極的になったと思います。**（生徒）
- WorldClassroomを使用前よりも、聞く力・書く力が特に成長できたと思います。もっと英語を話せるようになりたいなど、英語の学習に対して意欲的に取り組みました。（生徒）
- WorldClassroomのプレゼン練習機能は、生徒個々の原稿の音源が生成されること、生徒の学習の記録が残ること、練習でのAIの採点が生徒のモチベーションアップにつながることなど、多くの利点を感じました。（先生）

個別最適の学び
を実践できた



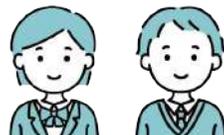
- **100名以上の生徒を個々に指導するのは大変困難で時間もかかるが、AIを活用することで上位層、中位層、下位層それぞれの生徒に個別最適な学びを創出できることを体験し、その可能性を感じた。**（先生）
- **100%目指して、分割授業のゆっくりコースの子も目をキラキラさせながら頑張っていた。**（先生）
- **長期休暇の課題としても活用できて英語から離れる期間に音読練習やスピーチの提出などができてよかった。**（先生）

生きた英語
に触れた



- **国際交流は日ごろの学習を実際のやり取りを通して実感できるとても有意義な取り組みだった。**（先生）
- **始まる前は国が違う人としゃべるのが緊張したけど話したら意外と楽しくて勉強になった**（生徒）
- **相手へ英語で伝えたいことを頑張って今まで学んできた英語を使って伝えようと思えた。**（生徒）
- **初めての経験でした。生徒たちも目を輝かせながら、一生懸命に会話を続けようとする様子から、大変良かったと大変感動しました。**（先生）

探究的な学び
を実現



- **海外の学校の人たちと交流して他の国のことも知りたいと思った**。（生徒）
- **他の国の文化を知ることができたり、他の国でも自分たちと同じゲームをしていたりいろいろな発見があった。**（生徒）
- **今回トルコとの国際交流をしてみてもネットで調べてもわからないことを聞くことができ、トルコへの関心が深まりました。**
英語をしっかり発音できていなくても恥ずかしくがらずに喋る事ができました。（生徒）

| | |
|----------------|---|
| 会社名 | HelloWorld株式会社 (HelloWord Inc.) |
| 所在地 | 沖縄：〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1-7-8 関東：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-5 S-TOKYO内 |
| 連絡先 | wc_support@hello-world.city |
| 資本金 | 1,000,000円 |
| 主要取引先 (導入校) | WorldClassroom 全国の教育委員会管轄の中学校・高校、及び私立学校 等 まちなか留学 全国の教育委員会管轄の中学校・高校及び私立学校 大手教育旅行代理店・留学エージェント 多数 等 |
| 代表者 | 代表取締役 野中 光 代表取締役 富田 啓輔 (弁護士) |
| 取締役 | 取締役 上里 幸俊 (沖縄市役所において部長職を歴任) |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ● まちなか留学 ● 世界の学校を繋ぐ WORLDCLASSROOM ● SDGS 推進/国際交流 ● グローバル人材育成事業コーディネート |



授業が
変わるが
世界が
広がる